

人文書・歴史書 ご担当様

山川出版社
新刊のご案内

2024年7月

世界史
Libretto
リブレット
120

ロシア農奴解放と 近代化の試み

吉田 浩 / 著

(岡山大学 社会文化科学研究科 准教授)

十九世紀半ばのロシア帝国は農奴制を基盤とする専制国家であった。皇帝となったアレクサンドル二世は、治世初期にクリミア戦争で敗北し、改革を開始した。なかでも農奴解放は司法、地方自治、軍制など社会全体の改変を引きおこし、すべての身分が参加する社会がつけられようとした。帝政の基盤である農奴制を、皇帝はなぜ廃止しようとしたのか。改革の内容とメカニズムはどのようなものであり、その限界はどこにあったのか。ロシア「大改革」の時代を描き出す。

A5 変形判 並製 80 頁
ISBN:978-4-634-34958-2 C1322
定価 802 円 (本体 729 円+税)

目次

「大改革」時代のロシア

- ①十九世紀前半のロシアと「大改革」への道
- ②ロシア農奴解放
- ③近代ロシアの形成

ご注文冊数

冊

番線印

(ご担当名：)

※新刊受注締切：7/15(月)



※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いします。



山川出版社

TEL:03-3293-8131

※ご注文は、右記まで
FAXをお願い致します。

FAX:03-3292-6469